

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成17年8月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間はほぼ同じ
- ・ 常用労働者数は減少

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で281,154円、前年同月比3.7%の減となった。(規模30人以上では322,229円、5.0%減)

(1) 所定内給与

全規模	235,477円、	2.2%増
規模30人以上	261,910円、	1.5%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	250,462円、	2.0%増
規模30人以上	282,855円、	1.5%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
金融・保険業 14.4%増、運輸業 7.5%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
建設業 5.2%減、飲食店、宿泊業 5.2%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	30,692円	33.9%減
規模30人以上	39,374円	34.4%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	3.7%減
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で151.0時間、前年同月比1.1%の増となった。(規模30人以上では154.2時間、1.5%増)

(1) 所定内労働時間

全規模	142.1時間、	1.2%増
規模30人以上	143.6時間、	1.5%増

(2) 所定外労働時間

全規模	8.9時間、	増減なし
規模30人以上	10.6時間、	増減なし

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 5.1時間、21.4%増
教育、学習支援業 3.0時間、20.0%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
建設業 6.4時間 39.7%減
不動産業 2.5時間 24.2%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,574,184人、前年同月比1.0%の減となった。そのうち、パートタイム労働者は412,669人で、26.2%(男性労働者のうち12.8%、女性労働者のうち42.6%)を占めており、この比率は前年同月から0.4ポイント増加した。

・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	69.9%
卸売・小売業	40.4%
複合サービス事業	29.6%

* 注意 ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。